

【議事要旨】

会 議 名	令和6年度第3回港区指定管理者選定委員会
開 催 日 時	令和6年7月11日（木）午前11時から午前11時30分まで
開 催 場 所	庁議室
委 員	■出席者 （委員長）荒川企画経営部長 （副委員長）湯川総務部長 （委員）相川企画課長、野々山連携協創担当課長、江村財政課長、若杉総務課長 大浦契約管財課長 （説明員）鳥居麻布地区総合支所管理課長
事 務 局	企画経営部企画課
会 議 次 第	審議事項 （1）指定管理者の公募について ・港区立元麻布保育園 【資料1】
配布資料 (本施設に係るもの)	資料1 指定管理者公募に当たってのこれまでの課題への対応 資料1-2 指定管理者公募要項（案） 資料1-3 第1次・第2次審査採点表（案） 資料1-4 指定管理者選考委員会委員名簿（案） 資料1-5 第三者評価結果報告書 資料1-6 令和5年度指定管理施設評価票
会議の結果及び主要な意見（本施設に係るもの）	
（意見者）	
鳥居課長	（資料について説明）
湯川部長	「指定管理者公募に当たってのこれまでの課題への対応」に記載されている内容は全ての保育園に共通する課題も多くあるように思うが、元麻布保育園独自の内容はどれか。
鳥居課長	定員180名を超える大規模な保育園で、医療的ケア児・障害児のクラスを設置しており、指定管理者には、0歳～5歳児クラスと医療的ケア児や障害児クラスを一体として効果的に運営していくことが求められているという内容が元麻布保育園独自である。園長及び副園長3名の役割分担や連携体制の提案を求めるというのも大規模園ならではの内容である。 また、今回、現指定管理者が指定取消しとなった事態を踏まえ、改めて区による指定管理者への業務の改善等の指示、改善勧告、指定取消しについて記載した。
湯川部長	施設の規模が大きく、医療的ケア児の対応もあり、施設運営は大変だと思うが、運営

鳥居課長	を構造的に見直す必要はないのか。 前回の公募時に3社からの申込みがあり、また今回も興味を示している複数の事業者から問い合わせがある。施設運営の構造的な課題があるとは考えていない。
湯川部長	指定期間は最初から10年の公募でいいのか。指定期間を短くし、様子を見るということも考えられるのでは。
鳥居課長	事業者としては中長期的に管理運営ができることが、職員の採用や雇用の安定といった面でも利点があり、応募の動機付けにもなることから、指定期間は10年が妥当と考えている。
大浦課長 鳥居課長	今回の指定取消しを受け、施設へのモニタリングをより強化すべきではないか。 施設のモニタリング強化に加え、新たな指定管理者に対し、一定期間、区の伴走支援を取り入れるなどきめ細かく、施設に寄り添った対応をしたいと考えている。
若杉課長	指定管理者が変わることで、保育士も変わるのは園児にも保護者にも影響が大きいので、継続雇用を配慮してもらえるようにするべきでは。利用者に安心してもらうためにも対人サービスの継続性は一定程度必要では。
鳥居課長	公募要項で、新たに指定管理者となる事業者に対し、現在、従事している職員が希望する場合は継続雇用をお願いしている。また、現指定管理者からは元麻布保育園の職員が次の指定管理者へ移ることは最大限配慮すると言われており、その旨、職員にも伝え、意向を確認している。
江村課長	職員配置基準で、ローテーション対応保育士が「常勤1名以上、非常勤1名以上」と記載されているが、あえて非常勤1名以上と指定する必要があるのか。常勤2名でも可となる表現にした方がよいのではないか。
鳥居課長	御意見踏まえ、再度、検討する。
野々山課長 鳥居課長	応募する事業者の見込みはどうか。 既に複数の事業者から問い合わせがあり、応募はあると予想している。
相川課長	障害児クラスの定員20名はこれまでどおりか。 0～5歳児クラスの延長保育は22時までなのに医療的ケア児・障害児クラスは19時15分までなのはなぜか。
鳥居課長	障害児クラスの定員については、現在の利用実績、スペース、体制を踏まえ、定員や保育時間は現行の運営と変更しない。 医療的ケア児・障害児クラスは規則的な生活をし、健康管理に努める必要があるので遅い時間までの延長保育は行っていない。
荒川部長 鳥居課長	施設の機能は現行の運用と変更ないか。 変更ない。
荒川委員長 (全員)	他になれば、本件については了承でよろしいか。 異議なし。